

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ヒトツナ武里教室		公表日		年 月 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	5		間接支援が主な為、教員教材を使用する機会はないが、現在の振り返りを基にした更新も検討したい。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		適切な配置数が整っています。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	2	訪問職員の記録を基に教室内で共有を図っています。	現状での不十分差を補う必要を協議したい。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		集計結果表を職員に周知して確認と協議、改善策を講じています。 改善すべき点を把握し、次年度に繋げたい。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		運営会議等で意見を共有して、改善策を講じています。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	現状では第三者の外部評価を行っていない為、今後の業務向上に向けて開催を検討したい。	体制整備の検討が必要です。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1	年間研修計画にて実施されています。	全職員の参画しやすい体制、環境に努めています。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5		保護者、訪問担当の指導員、児発管、管理者等の職員が必要に応じて集会しています。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成するには、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		実際の訪問担当の指導員の他、児発管、管理者、通所支援の指導員等が必要に応じて集会しています。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成するには、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5		訪問支援の事前と事後に共有しています。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		訪問支援員がHUGに記録する他、口述や回覧にて共有確認しています。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		適宜に確認されています。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5		学校側(校長・担任等)と当該事業所の意向を確認の上で行われています。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		HUG(成長療育支援アプリ)に記録する他、口述や回覧にて共有確認しています。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	日程、教科、目的、ポイント等を訪問の事前と事後に共有しています。	不在職員への後日共有漏れに留意してまいります。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	HUG(成長療育支援アプリ)に記録する他、口述や回覧にて共有確認しています。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5		事前に学校側(校長・担任等)と当該事業所の意向を確認の上で行われています。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5		訪問支援員がHUG(成長療育支援アプリ)に記録する他、口述や回覧にて共有確認しています。			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		実際の訪問担当の指導員の他、児発管、管理者、通所支援の指導員等が必要に応じて協議改善しています。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		現状では開催の機会がない。 今後の業務向上に向けて連携し、開催を検討したい。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	2	現状では連携の機会がない。 必要に応じて連携出来るように体制整備の準備を進めたい。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	2	特定のお子様の課題や特性に準じて行われています。 また相互の必要に応じて開催されています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4		適宜に開催されています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	2	現状では連携の機会がない。 必要に応じて連携出来るように体制整備の準備を進めたい。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7		適宜に開催されています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	・毎年1回以上のグループ相談会の実施が計画されています。 ・本年度においては昨春の人事異動に因る新体制の整備の為、未開催となりました。新年度は開催の予定です。	保護者様に参加していただける研修会の開催を検討します。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		年間研修計画にて実施されています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5		初回の実施日の以前に目的や意図を確認する機会を持って説明と合意を頂いています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		児発管を中心にして、教室の全指導員と確認の場を設けています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5		保護者、児発管、訪問支援員が集まって開催されています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7		適宜に開催されています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	1	・毎年1回以上のグループ相談会の実施が計画されています。 ・本年度においては昨春の人事異動に因る新体制の整備の為、未開催となりました。新年度は開催の予定です。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		適宜に対応されています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		インスタグラム、HUG通信、HP等にて行われています。 保育所等訪問支援については個人情報の観点から掲載されていません。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		外部漏洩には特に最大限の注意を払っております。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5		保護者、訪問先へ公開しています。必要に応じて写真や口述も加えています。 職員間ではHUG（成長療育支援アプリ）の他、口述や回覧で共有しています。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		外部漏洩には特に最大限の注意を払っております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		全て策定されており、必要に応じて改善しています。訓練は定期的且つ計画的に開催されています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		適宜に対応されています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		年間研修に組み込まれ、開催しています。 「虐待・身体拘束の防止三カ条」を事務所の正面壁に掲示しています。 虐待防止委員会の開催・虐待防止研修の実施を行っています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5			